

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	5,575	5,538	5,750	0
事業費計		(千円)	5,575	5,538	5,750	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	20.00	20.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,894	2,873		
事業コスト		(千円)	8,469	8,411		

R01年度当初積算根拠	報酬：相談員報酬 3,080千円 (10千円×308回) (電話相談2名×39回、一般相談2名×47回、心と生き方相談1名×48回、法律相談1名×24回、窓口相談1名×45回、研修会8名×2回+3名×1回)					
	報償費：研修会講師謝礼 24千円 (12千円×2回) 旅費：費用弁償 616千円 (2千円×308日) 需用費：図書 3千円 役務費：相談専用回線電話料 96千円 (8千円×12月) 委託料：業務委託料 1,931千円 (心と生き方相談 1,235千円 [25,488円×24回+25,960円×24回]、法律相談524千円 [21,600円×12回+22,000円×12回]、男性のための電話相談 172千円 [28,266円×3回+28,766円×3回])					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,095	844	1,180	0
事業費計		(千円)	1,095	844	1,180	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	150.00	85.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,222	3,034		
事業コスト		(千円)	4,317	3,878		

R01年度当初積算根拠	報償費 講師謝礼、保育謝礼、賞賜金 120千円 (司会33千円、オープニングイベント30千円、子どもイベント57千円) +30千円 (1,000円×3時間×10名) +20千円 (標語副賞10千円×1名+2千円×5名) =170千円 需用費 看板代、生花、弁当代、飲み物代、チラシ等印刷代 105千円+13千円+7千円+7千円+137千円=269千円 役務費 広告料、講師派遣手数料、手話通訳者派遣手数料、横断幕取付撤去手数料、保険料 68千円+500千円+35千円+22千円+25千円=650千円 使用料及び賃借料 駐車場使用料、プロジェクター使用料 88千円 (440円×200名) +3千円=91千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	656	1,882	2,026	0
事業費計		(千円)	656	1,882	2,026	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	25.00	45.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,906	2,935		
事業コスト		(千円)	3,562	4,817		

R01年度当初積算根拠	報酬	男女共同参画指導員報酬 1,200千円 (100千円×12月×1人)
	報償費	講師謝礼、講師謝礼 (特別セミナー)、保育謝礼 222千円 (12千円×15名+7千円×6名) +225千円 (1千円×3時間×5名×15回) =447千円
	旅費	普通旅費、費用弁償 18千円+80千円 (550円×12日×12月×1人) =98千円
	需用費	消耗品、保育用消耗品、啓発用消耗品、飲み物代 75千円+11千円+129千円+4千円 (講師飲料水120円×25本×1.08) =219千円
	役務費	保険料 38千円 (50円×50名×15回)
	負担金	講習会受講料 24千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,241	210	330	0
事業費計		(千円)	2,241	210	330	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.75		
		時間外勤務 (時間)	121.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,149	5,418		
事業コスト		(千円)	5,390	5,628		

R01年度当初積算根拠	報酬 男女共同参画審議会委員報酬 256円 (8千円×16人×2回) 旅費 費用弁償 68千円 (2千円×17人×2回) 需用費 飲み物代 6千円 (120円×24本×2回×1.08)					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度からは新規事務事業名「1006 男女共同参画社会推進事業」で評価する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	166 男女共同参画苦情等処理事業							
戦略プラン					担当部課 係名	市民部男女共同参画室		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-030110-18 男女共同参画推進に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画	男女共同参画推進基本計画					<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令	つくば市男女共同参画社会基本条例				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情等を処理し、男女共同参画社会を実現する。					・つくば市男女共同参画社会基本条例第20条第1項に基づき、男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情その他の意見の申し出を受け付け、必要と認める時は是正の要望等の処理を行う。			
評価								
事業計画					活動実績			
・男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情等の申し立てを受理した場合、申し立て事項について調査・処理を行うため、苦情等処理委員を設置し、処理に当たる。					・苦情等処理委員を2名配置した。苦情の申し出がなかったため、処理事項はなかった。			
成果					課題			
処理事項なし。								
改善目標（R01年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	44	0
事業費計		(千円)	0	0	44	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.01	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	71	353		
事業コスト		(千円)	71	353		

R01 年度当初積算根拠	報酬	苦情等処理委員報酬	40千円 (20千円×2人)
	旅費	費用弁償	4千円 (2千円×2人)

予算の方向性	理由	R1年度からは、新規事務事業名「1006 男女共同参画社会推進事業」で評価するため。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		